

第3回 大阪狭山市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定委員会

日時：令和6年7月23日（火）午前10時～午前11時30分

場所：市役所 3階 協議会室

出席者：

上楠木委員、清水委員、山村委員、上田委員、酢谷委員、駒田委員、上田委員、谷委員、山本委員、田中委員、新田委員、古川委員、池田委員、三井委員、寺下委員、山田委員、浜口委員

欠席者：

中嶋委員、谷埜委員、古頃委員

事務局：

まちづくり推進部次長兼都市政策グループ課長、同グループ参事、同グループ主査
まちづくり推進部道路グループ課長
業務委託事業者（アジア航測（株）1名）

傍聴者：1名

議題（案件）：

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 資料確認、会議の成立、傍聴者確認
4. 【議題1】計画素案の概要と計画策定に向けて（資料1）
5. 事務連絡
6. 閉会

説明資料：

資料1：計画素案の概要と計画策定に向けて
資料2：【概要版】大阪狭山市立地適正化計画（素案）
資料3：【本編】大阪狭山市立地適正化計画（素案）
資料4：【参考】基礎調査資料（素案）
資料5：大阪狭山市立地適正化計画（素案）に係るパブリックコメントの実施について
参考資料1：市民意見募集の結果概要と計画内容の変更点一覧
参考資料2：大阪狭山市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定委員会規則

議事経過：

議事	<p>1.開会</p> <p>2.委員長あいさつ</p> <p>3.資料確認、会議の成立、傍聴者確認 <u>会議の成立（欠席3名）、傍聴者1名</u></p> <p>4.【議題1】計画素案の概要と計画策定に向けて（資料1） 質疑・意見交換（下記の通り）</p> <p>5.事務連絡 8月のパブリックコメント実施までに、本委員会の意見や庁内意見照会の内容、大阪府の意見の反映等を行い、委員長、副委員長に確認していただいた後、パブリックコメントに望む。</p> <p>6.閉会</p>
----	--

発言者	発言の要旨
委員長	目標値については、毎年検証するのか。
事務局	長期的なスパンで状況の変化を把握することから、5年ごとの検証を考えている。ただし、抽出するデータについては、関連計画のアンケート調査実施時のデータ等を活用する想定や、関連計画に記載の目標値を採用していることから、必ずしも5年ごとのデータになるとは限らない。
副委員長	第4章、第7章の表の「誘導すべき施設」という表現については、強い表現である感じる。「誘導する機能」「誘導機能」等でも良いのでは。
事務局	表現について、再度検討する。
副委員長	本編第7章 P123 の誘導施策の一覧表には誘導施策として8項目しか記載がないが、 は記載しなくてよいのか。
事務局	P123 の一覧表については、あくまで居住誘導に係る誘導施策として記載している。 については、拠点形成及び公共交通ネットワークとして p132 に記載している。
委員長	誘導施設として記載されているものは、公共施設再配置に関して、確度の高いものが位置付けられているという認識でよいのか。
事務局	公共施設再配置計画についても計画素案として固まりつつある段階であ

	<p>り、両計画の記載レベルについては、事務局で調整している。ただし、両計画とも各種会議やパブリックコメントが残っているため、修正がかかる可能性はある。</p>
委員	<p>前回の策定委員会での意見を踏まえ、「災害リスク」という表現を修正したということであるが、大阪府の運用指針の部分については、抜粋であるため「災害リスク」という表現を用いているという認識でよいか。</p>
事務局	<p>その通りである。抜粋部分については、表現を変えていないが、本計画としての記載についてはすべて修正をしている。</p>
委員	<p>休日診療所を有する施設について、夜間診療は考えていないのか。</p>
事務局	<p>公共施設再配置計画の内容を踏まえ、立地適正化計画としては、休日診療所を位置付けている。</p>
委員（健康福祉部長）	<p>施設の老朽化状況や管理状況の視点、保健センターとの連携によるサービス向上という観点を踏まえ、今熊エリアの公共施設再配置の中で休日診療所の再配置を検討しているが、夜間は想定していない。跡地については今後検討する必要があると考えている。</p>
委員	<p>学校園の適正規模・適正配置について、第7章で、東幼稚園の「機能転換」という表現をしているが、跡地の活用内容は具体的に決まっているのか。</p>
委員（子ども政策部長）	<p>学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針において、跡地の活用については具体的には位置付けておらず、あくまで方向性にとどめている。跡地の具体的な活用方法等については今後検討を進める内容であるため、そのレベルでの表現となると考える。</p>
事務局	<p>学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針や原課との調整を踏まえ記載しているが、表現については再度検討する。</p>
委員	<p>公共施設の統廃合については、賛否両論出てくるが、例えば、先ほどの休日診療所についても、建設当初の考え方や背景等をおさえておく必要</p>

	<p>がある。これまで分散型であった本市において、集約していくという中で、本計画においては当初の考え方までは記載されていない。</p>
委員（健康福祉部長）	<p>本計画においては、記載していないが、休日診療所については当時、本市と美原地区の準備組で成立した施設ということで、両地区の境界地に建っているという背景がある。東野地区の施設がなくなるという点で、跡地についても今後検討する必要があると考えている。</p>
委員長	<p>第7章の誘導施策についてはより丁寧に記載する必要があるが、本計画としては大まかな方向性を位置づけ、公共施設再配置計画でより具体的な内容を記載するという認識でよいか。</p>
事務局	<p>立地適正化計画としては、具体的な公共施設の内容まで記載せずとも方向性を記載すれば成立する計画ではあるが、市全体のまちづくりとして、公共施設再配置とも連携している中で、記載のレベル感を合わせている。</p>
委員（南海電鉄）	<p>南海電鉄としては、本計画の内容も踏まえ、今後の金剛駅の在り方について検討していきたいと思っている。</p>
委員（まちづくり推進部）	<p>金剛駅周辺の活性化やにぎわいづくりについては、本市、南海電鉄、富田林市と連携し、勉強会を始めている。</p>
委員長	<p>金剛駅周辺エリアに反映できる内容はあるのか。</p>
事務局	<p>現時点では、何ができるかを検討している段階であるため、具体的な内容の位置づけはないが、今後、関係者と連携協議しながら、広く検討していくという内容については記載している。</p> <p>具体的な内容が記載できる段階では、計画には位置付けたいと考えている。</p>
委員長	<p>金剛駅周辺については、近代的な広場等だけでなく、狭山神社などの個性的な位置づけについても、本計画等を活用しながら検討していただければと思う。</p>
委員長	<p>今回、パーソントリップ調査を整理したということであるが、前回まで</p>

事務局	<p>と内容は変わったのか、本計画にどのように影響したのか等あれば伺いたい。</p> <p>前回資料においても、市保有データを用いて、おおよその方向性については仮で設定していた。広域公共交通ネットワークの方向性や、金剛駅の休日利用が少ないことなど、当初想定していた方向性とは変わっていない。今回、国からの正式なデータで整理したということで、改めて内容について説明した。</p>
委員	<p>「水害」という表現について、「水災害」の方が適しているのではないか。</p>
委員（水政策部長）	<p>近年「内水、外水」の視点があり、「水災」という表現は近年のトレンドには合わない。事務局で再度検討していただきたい。</p>
事務局	<p>他市事例を踏まえ、表現を再度検討する。</p>
委員長	<p>「地理的特徴」という文言表現について、「地理的」というと、物理的な内容以外にも、歴史的な内容等も含まれるため、事例等も調べ、再度検討してほしい。</p>
事務局	<p>他市事例を踏まえ、表現を再度検討する。</p>
委員	<p>社会福祉に関する機能については、大阪狭山市駅周辺エリアと今熊エリアの2か所に分かれているが、1か所に集約してほしい。</p>
委員（健康福祉部）	<p>個別施設のとしては、さやま荘、さつき荘、地域活動支援センターは今熊地区において、人が集まってくる施設としての再配置を考えている。大阪狭山市駅周辺については、相談窓口を市役所と近い位置で再配置しようと考えている。社会福祉協議会としては、今熊地区の施設の指定管理者と、相談機関の業務委託としての役割を担っていただいているため、2拠点での運営に負担をかけてしまっていると考えている。今後は、指定管理部分と相談機関としての業務のバランスについても検討したいと考えている。</p>
委員	<p>公共施設委員会でも協議しているが、相談機能と市役所が近い方が良い</p>

	<p>のか、相談機能と活動施設が近い方が良いのかという点で、利用する側の視点では、相談機能と活動施設が近い方が良いと思う。そのあたりについて、公共施設再配置計画に関する内容ではあるが、再度検討してほしいと思う。</p>
副委員長	<p>施設を集約する場合は、そこへのアクセス手段である公共交通についても併せて検討する必要があると思われる。</p>
委員長	<p>パブリックコメントが8月13日からということであるため、それまでの修正点については、それまでに委員長の私と副委員長で確認したうえで、パブリックコメントを実施していただくということによろしいか。</p>
委員一同	<p>異議なし</p>

以上